

凶暴怪獣 アーストロン

EX第7弾

技348

コンボ：ベムスター
諸刃の角
お互いの必殺パワーを1ふやす。

備考

帰ってきたウルトラマン、[ウルトラマンメビウス](#)、ザ ウルトラマン（アニメ作品）に登場。
[ウルトラマンジャック](#)（新マン）の最初の敵として有名な怪獣。

肩書き通り凶暴な性格をしており、山村を口から吐くマグマ光線で焼き払ってしまった。
頭の一本角も武器である。

ザ に登場した個体はバラドン星人の手で怪獣墓場から蘇ったもの。
能力は帰マンの個体と変わっていないがジョーニアスのプラニウム光線が通用しなかった。
ウルトラマンメビウスに登場した個体は、[ケルビム](#)に操られてメビウスを襲う。
しかし洗脳が解けた後は普段の性格を取り戻し、ケルビムやメビウスを攻撃している。
なお「帰ってきた〜」ではゴーストロンという同族の怪獣も登場している。
（後にザ の同じ回で共演を果たす）

能力は「もろは」という言葉にふさわしいもの。
しかし相手に必殺技パワーがあれば[ラグストーン](#)を使ったほうがいい。

余談だが、初代・メビウス版共に造形者は映画「ゴジラ（1984年版）」のゴジラを担当した安丸信行氏である。
（そのため顔つきが若干ゴジラに似ている。特にメビウス版）
また、一本角でゴジラ似のデザインは、ウルトラQの[ゴメス](#)にも似ている。

HHでの雑誌代表怪獣アンケート結果では8位。
ソフビとの連動が一部しかない今、怪獣カードとしての参戦にも期待したいところである。

ウルトラギャラクシーでのアーストロンのステータス

アタック：1000 ディフェンス：1100 スピード：600

ウルトラギャラクシーでのアーストロン

メビウス版のスーツを流用し登場。OPで[ベムスター](#)と激突している。
本編では因縁の相手ケルビムと激突。
ウルトラギャラクシーでのステータスは、アタック、ディフェンス高い。
連打バトルで真価を発揮するタイプだ

いままでの個体を上回る怪力でケルビムの尻尾をおさえたり、
強力な角での一撃で接近戦では圧倒したが火球攻撃で倒された・・・

と思いきや死んだフリで騙されたケルビムの耳を引き千切り、最後は熱線で消し飛ばし、
「ウルトラマンメビウス」で操られた恨みを晴らすと同時に、
「帰ってきたウルトラマン」に登場した怪獣の中で初勝利という快挙を成し遂げた。
しかしその直後に[エレキング](#)の奇襲を受けてしまい、水中に引きずり込まれて
マグマ熱線を使うこともできず一方的に攻撃を受け感電死してしまった。
強豪ではあったが、エレキングとの戦いは場所が悪すぎた・・・。

ウルトラギャラクシーNEOでのアーストロン

[ゼラン星人](#)の配下として登場。
<大怪獣バトル ウルトラファブック（Vo.3）>では真赤に燃えるアーストロンの写真が公開されていたため、
「レイオニックパーストするのでは?!」と思った方もいたかもしれないが...

なんのことはない、単なる夕焼けであった。
しかも[ガルベロス](#)に瞬殺されるという、前作に比べてずいぶん扱いの悪い登場であった...

オープニングでは良く似た姿をしたゴメス（S）と戦っている。